

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成20年5月29日(2008.5.29)

【公表番号】特表2007-533867(P2007-533867A)

【公表日】平成19年11月22日(2007.11.22)

【年通号数】公開・登録公報2007-045

【出願番号】特願2007-508898(P2007-508898)

【国際特許分類】

**D 0 1 F 6/46 (2006.01)**

【F I】

D 0 1 F 6/46 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

i) ポリオレフィン基材、

i i) ポリアミド、コポリアミド及びポリエーテルポリアミドからなる群から選択される少なくとも1種の可染性添加剤化合物とエチレン酢酸ビニルコポリマーからなる群から選択される少なくとも1種の可染性添加剤化合物の組み合わせの有効量、

i i i) 紫外線吸収剤からなる群から選択される少なくとも1種の添加剤化合物とヒンダードアミン光安定剤からなる群から選択される少なくとも1種の添加剤化合物の組み合わせの有効量

を含む溶融ブレンドからなる染色された光安定なポリオレフィン繊維又はフィラメントであって、更に少なくとも1種の分散染料を含むポリオレフィン繊維又はフィラメント。

【請求項2】

請求項1に記載のポリオレフィン繊維又はフィラメントからなる織布又は不織布。

【請求項3】

コポリアミドからなる群から選択される少なくとも1種の可染性添加剤を含む請求項1に記載の繊維又はフィラメント。

【請求項4】

更なる添加剤を含む請求項1に記載の繊維又はフィラメント。

【請求項5】

更なる添加剤として、フェノール系抗酸化剤及び／又は加工安定剤を含む請求項4に記載の繊維又はフィラメント。

【請求項6】

染色された光安定なポリオレフィン繊維又はフィラメントを製造するための方法であって、

該方法は、

i) ポリオレフィン基材、

i i) ポリアミド、コポリアミド及びポリエーテルポリアミドからなる群から選択される少なくとも1種の可染性添加剤化合物とエチレン酢酸ビニルコポリマーからなる群から選択される少なくとも1種の可染性添加剤化合物の組み合わせの有効量、

i i i) 紫外線吸収剤からなる群から選択される少なくとも1種の添加剤化合物とヒン

ダードアミン光安定剤からなる群から選択される少なくとも 1 種の添加剤化合物の組み合わせの有効量  
を含む組成物を溶融ブレンドすること、及び、  
更に、上記溶融ブレンドを少なくとも 1 種の分散染料で処理することからなる方法。